

市長あいさつ

皆さんこんにちは。

木々が色づき始め、日増しに秋の深まりを感じられる季節になりました。日中はさわやかに晴れることが多く、過ごしやすい時期ではありますが、寒暖差や空気の乾燥により、体調を崩しやすい時期でもあります。今年は、早い時期からインフルエンザが流行りだしておりますので、体調管理には十分ご留意いただきたいと思います。

また、昨日は、副市長の退任式でありました。記者の皆さま方には、副市長が務められたこの4年間大変お世話になり、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、市では、11月2日 木曜日に、シェイクアウト訓練を実施いたします。シェイクアウト訓練は、一斉防災訓練で、会場などに集まることなく、その場で安全確保行動を取っていただくものです。

訓練当日は、午前10時に防災行政無線や防災ラジオから緊急地震速報の訓練放送が流れます。自宅や職場、学校など、そのときいる場所で、地震の際の安全確保行動のスリーステップ「まず低く」「頭を守り」「動かない」を実践してください。

大きな地震が発生したとき、激しい揺れに襲われるまでには数秒の猶予しかないかもしれません。とっさの行動を、この訓練で身に付けていただければと思います。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、第25回「女と男ともに輝くとりでの集い」についてです。

市では、すべての人がお互いに認め合い、支え合い、それぞれの個性と能力を十分に発揮することのできる「男女共同参画社会」の実現に向けて、1

1月12日 日曜日 午後1時から、取手市福祉交流センターにおいて「女と男ともに輝くとりでの集い」を開催します。

25回目の開催となる今回のテーマは「未来へ輝く取手人」です。

「取手で輝く人紹介」では、子どもたちの輝く未来や、「輝く取手の未来」について考えていただけるよう、さまざまな分野で活躍する団体や個人を紹介します。

吹奏楽部パフォーマンスでは、先日行われた第23回東日本学校吹奏楽大会高等学校部門で金賞に輝いた聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校吹奏楽部に、その演奏を披露していただきます。

ほかにも、各種物販や子どものための男女共同参画条例掲示コーナーなどがあり、お子様連れでも楽しめるイベントとなっておりますので、是非多くの皆様にご来場いただければと思います。

次に、「高須で空あそび-大空凧プロジェクト-」についてです。

市は、アートのあるまちづくりを進めており、市民の皆さんと東京藝術大学との3者共同で、取手アートプロジェクトを実施しています。

その活動の一つである「高須で空あそび-大空凧プロジェクト-」を今年も開催いたします。

過去2回は、それぞれ12畳と6畳の大凧を揚げてきましたが、今年はその経験を生かし、更なるチャレンジとして、全部で500枚の凧を使ったア

一チカイトを制作し、高須の空に揚げることを目指します。

開催は、令和6年1月21日 日曜日 午前11時から、場所は、高須地区の農道であります。

また、当日午前10時から、「ひだまりのひマルシェ」を同時開催します。広々とした冬の田んぼの真ん中で、飲食や物販、パフォーマンスをお楽しみいただけるイベントとなっておりますので、是非そちらにもお立ち寄りいただきますようお願い申し上げます。

以上で、私からの説明を終わります。